

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和2年5月21日(2020.5.21)

【公開番号】特開2018-9967(P2018-9967A)

【公開日】平成30年1月18日(2018.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2018-002

【出願番号】特願2017-90261(P2017-90261)

【国際特許分類】

G 01 M 11/02 (2006.01)

【F I】

G 01 M 11/02 B

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レンズの光学特性を測定する測定光学系と、
前記測定光学系によって測定された結果を表示するディスプレイと、
を備える、レンズメータであって、
前記ディスプレイは、前記ディスプレイの表示画面の縦方向の長さが、前記ディスプレイの表示画面の横方向の長さよりも長い形状で構成されているディスプレイであって、
前記ディスプレイの表示画面の縦横比に対応したレイアウトを有する表示画面を表示する表示制御手段と、
を備えることを特徴とするレンズメータ。

【請求項2】

請求項1のレンズメータにおいて、
前記ディスプレイの表示画面におけるレイアウトを変更するための変更信号を受信する指示受付手段と、
前記指示受付手段によって受信された前記変更信号に基づいて、前記ディスプレイの表示画面におけるレイアウトを変更する表示制御手段と、

を備えることを特徴とするレンズメータ。

【請求項3】

請求項2のレンズメータにおいて、
前記表示制御手段は、前記ディスプレイの表示画面において、レンズと前記測定光学系との位置関係を調節するためのアライメント表示部を表示し、前記指示受付手段によって受信された前記変更信号に基づいて、前記ディスプレイの表示画面における前記アライメント表示部の縦方向に関する表示位置を変更することを特徴とするレンズメータ。

【請求項4】

請求項3のレンズメータにおいて、
前記表示制御手段は、前記ディスプレイの表示画面において、前記アライメント表示部と、レンズの測定結果を表示するための測定結果表示部と、を表示し、前記指示受付手段によって受信された前記変更信号に基づいて、前記ディスプレイの表示画面における前記アライメント表示部と前記測定結果表示との縦方向に関する表示位置を反転させることを特徴とするレンズメータ。

【請求項 5】

レンズの光学特性を測定する測定光学系と、
前記測定光学系によって測定された結果を表示するディスプレイと、
を備える、レンズメータであって、
前記ディスプレイは、前記ディスプレイの少なくとも表示画面の縦方向の長さが、前記
ディスプレイの表示画面の横方向の長さよりも長い形状で構成され、
前記ディスプレイの表示画面におけるレイアウトを変更するための変更信号を受信する
指示受付手段と、
レンズと前記測定光学系との位置関係を調節するためのアライメント表示部と、レンズ
LEの測定結果を表示するための測定結果表示部と、の少なくとも一方の表示画面の上方
位置に表示するとともに他方を表示画面の下方位置に表示し、前記指示受付手段によって
受信された前記変更信号に基づいて、前記アライメント表示部と前記測定結果表示との縦
方向に関する表示位置を反転させる表示制御手段と、
を備えることを特徴とするレンズメータ。